

第3次砥部町総合計画策定支援業務に係る  
委託候補者の選定結果について

1 業務の概要

- (1) 名称 第3次砥部町総合計画策定支援業務
- (2) 所管 砥部町企画財政課

2 募集の概要

- (1) 募集方式 公募型プロポーザル方式
- (2) 応募受付期間 令和8年4月7日から令和8年5月22日まで
- (3) 応募事業者 3者

3 審査の概要と結果

第3次砥部町総合計画策定支援業務プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）において次のとおり審査を行いました。

(1) 審査委員会の委員

- 門田 敬三（副町長）
- 堀 潤一郎（総務課長）
- 森本 克也（企画財政課長）
- 善家 孝介（地域振興課長）
- 菊池 安修（企画財政課長補佐）

(2) 審査の経過

①審査委員会開催日 令和8年6月3日

②提案事業者 3者

③審査方法等について

- ・提案者よりプレゼンテーションを受けた後、審査員との質疑応答を行いました。
- ・質疑応答の後、第3次砥部町総合計画策定支援業務公募型プロポーザル実施要領（以下「要領」という。）で定めた評価方法に基づき、審査員がそれぞれ内容展の評価項目について採点を行いました。
- ・採点后、審査員5人の評価値の合計点により、総合的な検証を行い、委託候補者として適正であるかを協議しました。

④評価の基準及び配点

区分	評価項目	概要	配点
体裁	資料の正確性	資料等が分かりやすく、誤字脱字などないか。	5点
実施体制	体制	業務実施にあたって十分な人員配置及び組織体制が提案されているか。	10点
	担当者	業務の主担当者が計画策定業務に関する十分な知識や経験を有しているか。	5点
事業実績	総合計画等の策定に係る実績	過去10年間に市町村から受注した総合計画等の実績からみて、確実に委託業務を遂行できる能力を有しているか。	5点
全般	計画支援全般	計画の特徴など基礎的な知識を有し、かつ本町の強みや課題を理解した提案となっているか。	5点
アンケート調査	調査票の内容	調査内容は、現状の課題や要望の把握だけでなく、新型コロナウイルス感染症など社会情勢を反映させる提案となっているか。	5点
	調査結果の計画への活用方法	得られた調査結果の活用方法は、計画への的確に反映させられる内容となっているか。	5点
ワークショップ	ワークショップの内容	アンケート結果と町民の意見を効果的に施策に反映することができる手法の提案ができているか。	10点
策定業務	計画策定手順スケジュール	業務を遂行するにあたり、全体として無理のないスケジュールとして、妥当なものとなっているか。	5点
	計画策定ポイントの提案	DX、SDGs、新型コロナウイルス感染症の影響等を十分考慮した計画内容となっているか。	10点
	会議の運営	策定期間中に開催される審議会等への運営補助体制や提案内容は適切か。	5点
	構成及びデザイン	計画の本編・概要版ともに住民が理解しやすく、読みたくなるデザインやレイアウトを工夫しているか。	10点
プレゼンテーション	説得力	説明は分かりやすく、また理論的で説得力があるか。	5点
	取組姿勢	質問に対する回答は的確か。また、質問への対応に関し、積極的に取り組む意欲が感じられるか。	5点

価格点	最低見積額	$\text{価格点の上限} \times \left\{ 1 - \frac{(\text{見積額} - \text{最低見積額})}{\text{見積限度額}} \right\}$ ※小数点以下は切り捨てる。	10点
	当該見積額		

合計			100点
----	--	--	------

### (3) 審査委員会における審査結果

審査員 5 人の評価値の合計が、最高点 500 点に対し 363 点で、全員が水準を上回る評価をしており、要領で定める基準を満たしているため、株式会社ぎょうせい 四国支社を候補者として特定しました。

### 4 候補者の決定

町は、審査委員会における審査結果が適切であると認め、総合的に判断し、第 3 次砥部町総合計画策定支援業務に係る委託候補者を決定しました。

候補者 株式会社ぎょうせい 四国支社  
愛媛県松山市二番町四丁目 1 番地 2